

2015年語彙研究会特別大会「語彙研究の現在と未来」

開催日：2015年03月07日（土）～2015年03月08日（日）

場 所：台湾大学文学院文20教室

主 催：日本語彙研究会、台湾大学日本語文学科

一日目：2015年03月07日（土）

時 間	
12:45-13:00	受付
13:00-13:10	開 会 式 范淑文（台湾大學日本語文学科学科長）
13:10-14:10	基調講演 田島毓堂（名古屋大学名誉教授） 「国立国語研究所編『分類語彙表』元版と新版のコードの比較」 座 長 林立萍（台湾大學日本語文学科教授）
14:10-14:30	休 憩 （記念撮影）
14:30-16:30	パネルディスカッション 「意味の観点からの語彙分析」 座 長 林慧君（台湾大學日本語文学科教授）
	林立萍（台湾大学） 「総体としての語彙からみた子ども向け書物—日本昔話から—」 グエン・アインフォン 「総体としての語彙から見た国語教科書—ベトナムの漢字語彙と漢語教育から—」
	広瀬英史（静岡文化芸術大学） 「総体としての語彙から見た国語教科書—日本、中国、韓国の教科書の比較から—」
	林玉恵（銘傳大学） 「総体としての語彙からみた辞書—日華・日漢辞典から—」 頼錦雀（東呉大学） 「総体としての語彙から見た慣用句辞典—日華・日漢辞典から—」
※パネリスト 15分の発題、全体討論 45分（会場との意見交換含む）	

二日目：2015年03月08日（日）

時 間	
09:15-09:30	受付
※ 研究発表：25分発表、25分質疑応答	
09:30-10:20	頼 衍宏（銘傳大学）「和習」追考
10:20-11:10	劉 琳（北海道大学）『日本書紀』訓点における形容詞語彙の訓読に関して
11:10-12:00	何世雄（中臺科技大學）日本語能力試験N2と連ドラの語彙のカバー率—半沢直樹を対象に—
12:00-13:00	昼 食
13:00-13:50	本間美奈子（国学院大学）首都圏方言若年層話者の他称詞の選択
13:50-14:40	陳 世娟（東呉大学）動詞連用形の接尾辞化現象—「～まみれ」を例として—
14:40-15:00	休 憩
15:00-15:50	林 彦伶（明道大学）日本語：接続助詞テの中国語訳の分析—ノダ文と非ノダ文の比較
15:50-16:40	鍾 季儒（文化大学）自由時報の新聞記事からみた新外来語「達人」の使用状況
16:40-16:50	閉 会 式 田島毓堂（語彙研究会会長）